

ずいひつ ①

Z U I H I T U

市政および水道事業全般に対する思い



さいたま市水道事業管理者

小島 正明

私は、この6月末に水道事業管理者を拝命し、本市の132万市民の暮らしと命に直結する重要なライフラインを担う重責を改めて感じています。

現在、新型コロナウイルスが猛威を振るい、世界各国で多くの尊い命を奪い、また、経済に深刻な打撃を与えていました。ワクチンも特効薬もなく、今後も長期化することが懸念される中、手洗いとうがいが感染予防の基本であり、水道水は大きな役割を担っています。

こんな時だからこそ、「安心安全な水道水を24時間365日、安定的に供給し続ける」という責務をしっかりと果たしていく思いを強くしたところです。

本市の水道事業は、昭和12年の給水開始以来、市民生活と都市機能を支える基盤施設としての役割を果たしつつ、市民の皆さんに安全で良質な水を安定的にお

届けするため、計画性の高い事業を推進しているところです。

現在、本市の将来都市像を踏まえた「次期総合振興計画」の策定に併せ、令和3年度から10年間を計画期間とする次期長期構想の策定に着手しています。策定にあたりましては、現行の長期構想の基本的な考え方を踏襲しながら、「安全」、「強靭」、「持続」を基本理念として、「市民の皆さんに、常に信頼される水道であり続ける」といった本市水道の将来像を示すとともに、昨年施行されました改正水道法の主旨である基盤強化の考えを取り入れながら進めてまいりたいと考えています。

私事ですが、緊急事態宣言発令下に趣味のゴルフを諦め、庭の草刈りをしているうちにガーデニングにハマってしまい、身近にできる趣味が一つ増えました。また、少しでも時間を見つけてウォーキングをして、健康増進を図るとともに、まち歩きによる身近な発見を楽しんでいます。自分流の「新しい生活様式」です。

デジタル化を通じた健康促進

オリジナル設計株式会社
代表取締役社長**菅 伸彦**

当社の社長に就任し9年目となりました。会社の業績向上と従業員満足度にとって、重要なことの一つは、社員一人ひとりの健康であり、当社では「健康経営」を経営方針の柱にしています。

新型コロナウイルスの勢いは世界でとどまるところを知りませんが、常日頃、感染予防には、「3密」回避の感染対策に加えて、自己免疫力を高める運動習慣も大切であると考えています。

今秋、アップルウォッチを購入し、毎日使用しています。様々な機能がありますが、健康管理に役立つフィットネスマネジメントの多彩な機能が大変優れていて驚きました。例えば、ウォーキング中の画面には時間、消費カロリー、心拍数、距離が表示され、実際の地図上に移動経路を移動スピード別に色分けて記録できます。また、日常活動の消費カロリー、早歩き以上の運

動、1時間当たり1分以上のスタンドでの運動も記録されます。

毎日の行動を可視化することで日々の身体的活動目標の達成を意識できます。健康のために通勤の帰宅時に一駅手前で下車して歩くことの推奨などと聞きますが、漠然としたこのような運動データを手間いららずに自動で詳細に記録、簡単に参照できる機能は「定性的」な日常の身体的活動を「定量的」にした感覚です。

新内閣では、デジタル庁の新設が目玉政策の一つです。水道をはじめとした社会インフラの事業運営にはアセットマネジメントの考え方方が基本であり、政府全体でデジタルトランスフォーメーション(DX)を推進しています。私たち一人ひとりは、水道インフラと違って更新はできませんが、健康寿命を延ばすことによりフィットネスマネジメントが役立つと感じています。在宅勤務で運動不足になる人も増えているようですが、毎日の行動を可視化することで、体調異変後に医療機関の診察を受ける「事後保全型」から、日常から健康管理に努める「予防保全型」の生活をしたいものです。